



わたしたちの 日本一美しい村

2014

広報

しらかわ

11月号

No.520



笛が鳴り、獅子が舞い、
杯が踊った秋でした。

9月25日(木)からはじまったどぶろく祭り。
荒れた天気の日もありましたが、今年も無
事おいしいどぶろくが振る舞われました。
地域おこし協力隊のカメラがお邪魔した
お祭りの様子をまとめてみました。

CONTENTS

- 平成25年度白川村決算報告 2-3
- 白川村観光ふるさと大使制度がスタート 4~6
- 地域おこし協力隊からこんにちは 8-9
- 白川郷学園コムスクだより 10
- すこやかだより 13



平成
25年度

白川村決算報告

9月30日、村議会第3回定例会において、平成25年度一般会計・特別会計の決算が認定されましたので、その概要をお知らせします。

村は第6次総合計画に基づいた美しい村づくりを推進し、村民の生活環境及び利便性や、安心安全かつ豊かな暮らしの向上に資する施策を実施するとともに、第5次行政改革大綱による行財政改革を進め、健全財政の向上に努めてまいりました。一般会計の歳入決算額は、対前年度比5億873万円減額の33億1,245万円となり、7特別会計の歳入合計を合わせた村の歳入総額は、41億8,203万円です。これに対し、一般会計の歳出決算額は、対前年度比4億6,753万円減額の32億3,249万円であり、特別会計歳出合計を合わせた村の歳出総額は、40億6,869万円です。歳入歳出ともに前年度より13%弱の減額となりました。翌年度への繰越事業は2億3,743万円となっているため、一般会計歳入歳出差し引き額7,996万円から、翌年度へ繰り越すための一般財源1,634万円を差引いた実質収支額は6,362万円となりました。

一般会計の歳入のうち、最も大きなものは「地方交付税」の13億232万円で、歳入全体のおよそ3分の1を占め、次に大きなものは「村税」の7億875万円で、歳入全体のおよそ5分の1の財源です。

次に一般会計で実施した主な事業等についてご報告します。25年度最大の投資的経費は、庁舎耐震補強改修事業4,957万円を支出しました。つづいて、防災行政無線設備改修事業で4,531万円を支出しました。この他、荻町伝建地区保存修理事業4,252万円、村道鳩谷飯島幹線舗装事業3,794万円、村道有家ヶ原橋改修事業2,071万円があります。

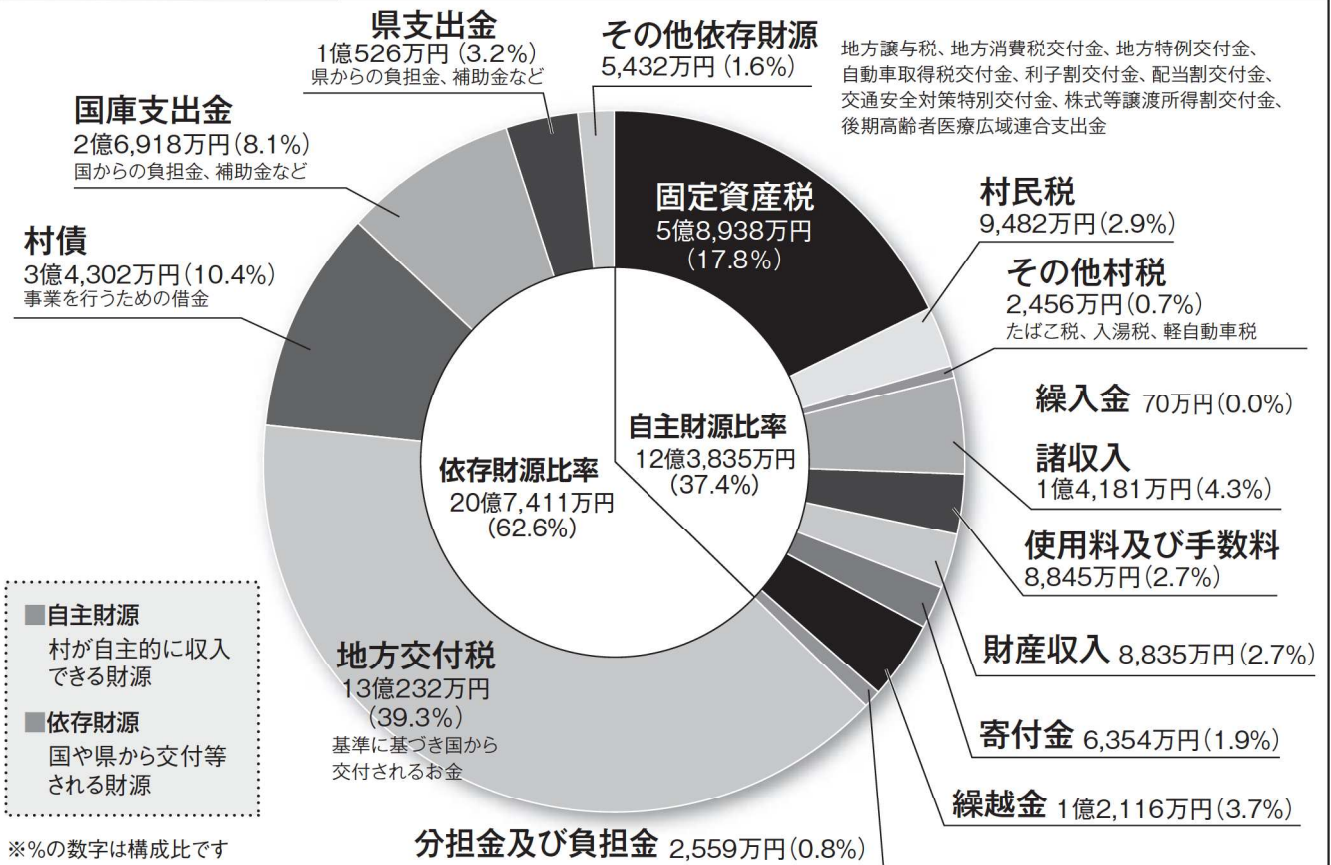
決算に係る主要な施策の成果については、白川村ホームページに詳しく掲載していますのでご覧ください。

(※記事中の金額は万円未満切捨て表示です)

一般会計

歳入

総額33億1,245万円



会計別歳入歳出決算額・村債残高一覧

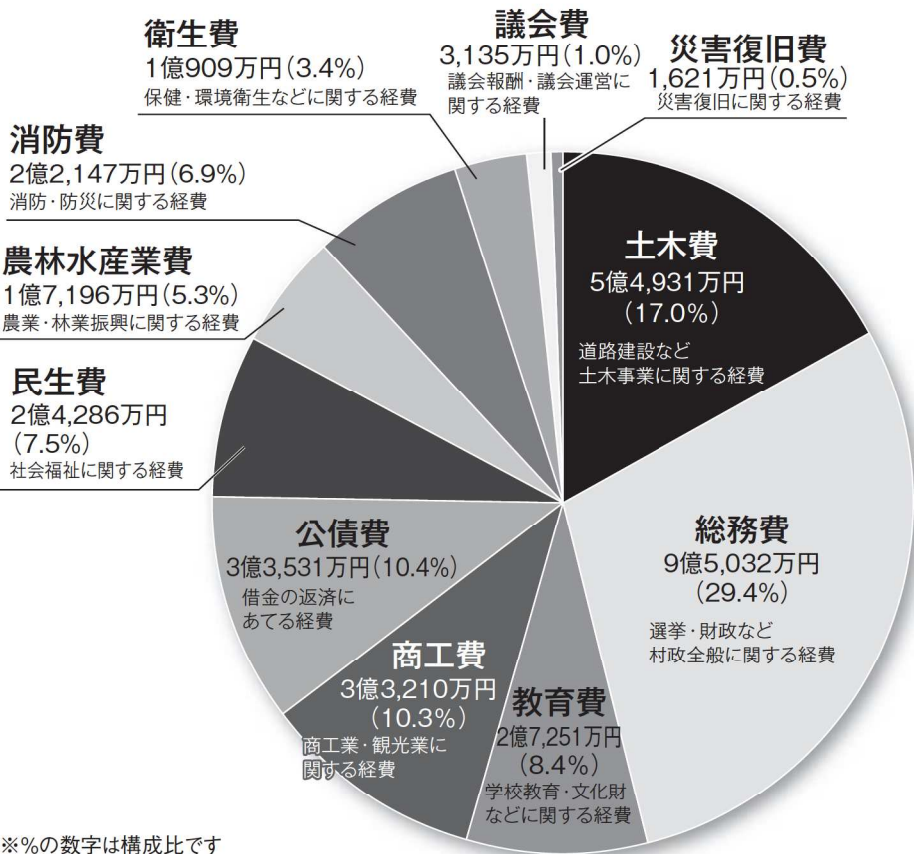
会 計	歳 入	歳 出	年度末村債残高	
一般会計	33億1,245万円	32億3,249万円	29億6,635万円	
特 別 会 計	国保事業会計	2億2,172万円	2億943万円	0万円
	国保直診会計	9,804万円	8,944万円	1,444万円
	簡易水道会計	5,966万円	5,959万円	4億4,260万円
	温泉開発会計	6,985万円	6,878万円	1億2,538万円
	白弓スキー場会計	2,034万円	1,940万円	1,039万円
	公共下水道会計	1億8,437万円	1億8,347万円	1億7,903万円
	介護サービス会計	1億8,686万円	1億8,034万円	0万円
	介護保険（事業勘定）	330万円	57万円	0万円
	後期高齢者医療	2,544万円	2,518万円	0万円
	特別会計合計	8億6,958万円	8億3,620万円	7億7,184万円
全会計合計	41億8,203万円	40億6,869万円	37億3,819万円	

◆村民1人あたりの一般会計金額は（平成26年4月1日現在の人口1,703人で算出しています。）

支出額	1,898,115円（対前年度比 265,639円減）
基金	1,684,449円（対前年度比 366,139円増）
地方債	1,741,838円（対前年度比 29,625円増）

総額32億3,249万円

一般会計 歳出



■財政力指数 0.333

自治体の財政の豊かさを表す指標です。基準値を1として、1に近いほど財政状況が良い（豊かである）といえる数値です。

■経常収支比率 60.1%

自治体が人件費や生活保護費、借金の返済など避けられない経費に村税や地方交付税などの特定の収入に対してどれだけ充てられているかを示す指標です。率が低ければ財政的に余裕があり、独自の政策のための経費により多くのお金を回すことが可能となります。

白川村観光ふるさと大使制度がスタート!

第1号に世界的二胡奏者

「ウェイウェイ・ウー」さんが就任します!

この制度は、業界の著名人や各分野での発信力が優れている方などを「白川村観光ふるさと大使」として村長が委嘱し、村の優れた文化、景観、暮らしぶりなどを広く国内外に発信することで、新たな観光交流を生み出すとともに、地域の活性化を図ることを目的に実施します。

●対象となる方は?

- ・ 村に愛着を持ち、深い理解と認識で、制度目的に対する活動が期待できる方。
- ・ 村のイメージ向上に資するものと認められるマスコットキャラクターなど。

●どんな活動をするの?

- ・ 大使の職域の範囲内で、地域振興・観光振興の取組み等を宣伝
- ・ 大使活動等を通して得た村に対する意見等の提供
- ・ 地域振興・観光振興に関する提言

●制度に関するお問い合わせ

観光振興課 6-1311



第1号白川村観光ふるさと大使

世界的二胡奏者「ウェイウェイ・ウー」さんのご紹介



プロフィール

中国／上海生まれ。上海戯曲学校で二胡とヴァイオリンを専攻。1991年来日。桐朋学園でヴァイオリンを専修しながら、多ジャンルのミュージシャンと精力的なコラボレーションを行う。2002年デビュー。ロックやジャズとの共演でも独自の立奏という演奏スタイルを確立した。サントリーウーロン茶のTVCFソング「チェンジング・パートナーズ」の歌唱&演奏(2005)、NHKダーウィンが来た!生きもの新伝説のエンディングテーマにて、ケニー・Gと共演(2007)、TBSドラマ「JIN-仁-」のメインテーマ演奏(2010)など、幅広く活躍しているスタイリッシュな現代二胡のパイオニア的存在。

ウェイウェイ・ウーさんは、TBSドラマ「JIN-仁-」のメインテーマ演奏や、NHK「ダーウィンが来た！生きもの新伝説」のエンディングテーマ演奏など、現代二胡のパイオニア的存在として幅広く活躍しています。昨年、一昨年と宇田佳子さん（鳩谷）、鈴口九二子さん（鳩谷）たちが実行委員会を立ち上げ、白川村内で、2年連続でコンサートを開催しています。また白川郷学園でも子どもたちに二胡の演奏を披露していただいています。2度の来村で、ご本人が村を大変気に入られ、ご自身から大使就任を希望されました。また今年4月発売のニューアルバム「Reborn」の中にご自身で作曲した「時の旋律～白川郷イメージソング」が収録されています。

村としては、国内はもとより全世界でコンサートツアーを行っているウェイウェイ・ウーさんの知名度、発信力、イメージソングの作曲、そして何より村を愛してくださる強いお気持ちなどから、大使制度の目的達成に大いに期待できるものとし、白川村観光ふるさと大使に委嘱させていただくこととしました。

大使の委嘱式は、12/7（日）開催の「白川村村民文化祭」で大使就任記念ミニコンサート（入場無料）とあわせて行う予定です。皆様のご来場をお待ちしております。

大使委嘱式& 就任記念ミニコンサートの開催 (ご案内)

- ・と き：平成26年12月7日（日）
15:00頃から
- ・ところ：旧平瀬小学校体育館

※村民文化祭と同時開催のため入場無料です。

※白川郷イメージソング「時の旋律」の演奏あり。

ニューアルバム「Reborn」 発売記念ライブの開催 (ご案内)

- ・と き：平成26年12月7日（日）
開場18:30 開演19:00
- ・ところ：好々庵（白川村島72）
- ・料 金：3,500円（村民3,000円）
- ・お問合せ：宇田 佳子 6-1354
鈴口九二子 6-1055



ウェイウェイ・ウーさんからのメッセージ

私は、中国上海出身の二胡奏者、作曲家です。1991年来日し、いつの間にか日本にいる時間のほうが長くなりました。来日当初は、わさびも納豆も苦手でしたが、最近では、みそ汁を飲むとほっとし、日本の文化を愛し、日本全国で音楽の感動を伝え、運び、感謝を届けたいと、日々精力的に活動中です。今では、生まれ故郷の上海と、青春を過ごしてきた大好きな日本を、「二つの故郷」だと思っています。

坂本龍一さんや、ケニーGさん、葉加瀬太郎さんなど、多くの世界的なアーティストとのコラボレーションを経験してきて、二胡という楽器を、伝統楽器の枠から自由に羽ばたかせ、二胡をもっとメジャーな楽器にしていくことに、少し貢献出来たと思っています。またNHK交響楽団などとの共演や、従来座って演奏する二胡をスタンディングスタイル奏法の発案をし、スタイリッシュなパフォーマンスとしてもお客さまに伝えてきました。同時に、来日当初から二胡の後進を育成する活動も開始し、現在では千人以上の方を指導してきて、二胡の普及にも務めています。

そんな活動の中で、私は白川郷に出会いました。それは、全国ツアー中の3年前にいただいた、1通のメールからです。

「私の住んでいる世界遺産の白川郷で演奏して下さい！」

そのメールを頂いた時には、私は白川郷の事をほとんど名前しか知りませんでした。

「どこですか？」 調べました。

私の目に映る風景は、どこか懐かしく、どこか遠い昔、どこかほのぼのとした温もり、どこか秘める情熱の光景でした。そして、「私も、ぜひ行きたいです！」と思いました。物語は、ここから始まりました。

半年後、実際に自分の目で見た白川郷は、写真よりも悠久の時を感じ、温かく、優しく、詩的な景色でした。

夜、満天の星空を見上げて、思わず「わぁ～!!プラネタリウムよりリアルだ!!」と天然の叫びを漏らしました!! (笑) これは、身体の奥から沸き溢れた感動からです!!その日の夜に、メロディが生まれました。悠久で、時空を越えた物語が優しく、せせらぎのように心に浸透し、甘美に潤してくれます。

「時の旋律～白川郷イメージソング」はこのようにして誕生しました。

今回、白川郷のイメージソングとして採用していただき、また私を観光大使として任命していただき、本当に恐縮でありながら、嬉しくて嬉しくて、これ以上光栄なことはありません!

最近、全国のステージで、必ず「時の旋律～白川郷イメージソング」を演奏しています。

その度に、「みなさん、世界遺産の白川郷に行ったことがありますか?」と尋ね、多くのお客さまから、「行ってみたいくなりました!」とアンケートに答えていただいています。本当に嬉しい事です。「時の旋律～白川郷イメージソング」をこれからもずっと「時」と一緒に演奏し続けていきます。

先日、偶然にも中国の友人から右記の写真を送っていただきました。本当にびっくりしました!まるで、私が観光大使になると分かっているようなタイミングでした。写真の中、我が白川郷を「冬の童話世界」と形容して、とても神秘的で美しい写真を見て、にやにやの私でした。白川郷もいつのまにか、心の故郷になりました♡これからも多くの方が白川郷を愛してくれるよう、観光大使として精力的に務めていきたいと思っています。

感謝を込めて♪



白川郷

冬日的童话村落

冬日的童话村，日本白川乡的合掌村。在岐阜县西北部，可从名古屋搭乘巴士直达哦~每年的1月18到2月15日，是村里的点灯日。白雪里的点点灯光，如同梦境一般。

地址：岐阜县西北部白山山麓

ウェイウェイ・ウー (巫 謝慧)

2014年11月吉日

まだまだ応募
募集中!

「白川村産品認定」 募集スタートしました!

農作物から工芸品まで、村内の事業者さんから、10件以上の認定申請が届いています。

「この商品は認定を受けられるの?」「どんな仕組みか、詳しく説明してほしい」そんな質問もたくさんいただいています。

役場で、制度の仕組みや申請書の書き方の相談を受け付けています。

今後、説明会も実施予定です。

<申請に必要な情報>

- ・商品の名称・種類・企画
- ・製造・生産者および場所
- ・商品の特長やコンセプト
- ・商品に関する思い、エピソード

◆今後のスケジュール◆

11月25日	産品認定 一次応募締切
12月	認定審査 宣材用取材
1月	認定制度スタート

育て! 白川郷ブランド 村民ら土産物の認定制度づくり



戦略議論 村の良さ、見詰め直す

世界遺産の景観維持が、多くの観光客が訪れる白川郷。「白川郷ブランド認定委員会」(非営利委員)を設立し、白川郷産の土産物の認定制度づくりに取り組み。10月1日(第1期)として「白川郷産品認定」の募集を開始。来年4月にはブランド認定の産品を認定する予定。「白川郷の良さ」をどう伝えるか。村民が互いに意見を交わす機会として、

白川郷ブランドのロゴデザインを話し合う委員。会議は夜遅くまで続いた。白川郷役場

「白川郷」を認める。認定制度は、まず「白川郷」の定義を明確にする。認定制度の目的は、白川郷の魅力を伝えること。認定制度のメリットは、商品の価値を高めること。認定制度のデメリットは、コストがかかること。認定制度の進め方は、まず「白川郷」の定義を明確にする。認定制度の進め方は、まず「白川郷」の定義を明確にする。認定制度の進め方は、まず「白川郷」の定義を明確にする。

「リポート 飛騨」

「白川郷ブランド」 ロゴマークを開発中

認定を受けた商品がどれか、国内外の観光客の皆さんに一目でわかるように、「白川郷ブランド」のロゴマークを開発しています。

10月の委員会の定例ミーティングでも、文字の入れ方や色など様々な角度から意見が寄せられ、白熱した会議となりました。

ロゴマークのお披露目まで、委員会メンバーの議論は続きます。

もう少しお待ちくださいませ。

ブランド委員会の会議の様子が、岐阜新聞さんでも大きく取り上げられました。